

授業実践

1、 単元名 「学校パンフレットを作ろう！」

2、 教科 総合

3、 学年 高学年

4、 アプリケーション Adobe Photoshop Elements(アドビフォトショップエレメンツ)

5、 ねらい

自分が通っている学校の特徴、よさ、自慢を再認識し、だれにどのような方法で学校情報を伝えるかを検討した上で、わかりやすい学校パンフレットを制作する。

目標

- ・ 学校のよさがうまく伝わるような文章を工夫する。(文章作成力)
- ・ 伝える相手を意識して、わかりやすいパンフレットを制作する。(情報活用の実践力)
- ・ 自他の作品の工夫や違いに気づき、意見交換する。(鑑賞の能力)

6、 作品例



7、 活動の流れ

- 1、 学校のよさや自慢が何か話し合う
- 2、 写真を撮る
- 3、 A4 紙上にラフスケッチをする
- 4、 Adobe Photoshop Elements(フォトショップエレメンツ)を使ってパンフレットを作る
- 5、 作品を保存、印刷する
- 6、 作品を鑑賞しあい相互評価する
- 7、 自己評価する

8、 授業のコツ

パンフレットはポスターと違って文字で伝える比重が大きいです。子ども達は「楽しいよ」とか「一度来てね」など表面的なことだけ書いて、肝心の学校情報の説明が薄くなることがあります。今の説明で伝えたいことがうまく伝わるか、時々検証させることが大切です。

学校パンフレットを作ろう！

1, フォトショップエレメンツを起動する。

2, 新規画像を作る。

[ファイル]メニュー [新規]を選ぶ。

ドキュメントサイズは A4 を選ぶ。

解像度は 150dpi にする。

3, 背景にグラデーションをかける。

(グラデーションについては「グラデーション編」を参照)



4, 必要な画像をはり付けていく。

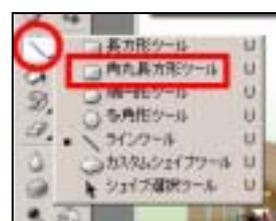


- ・ 「レイヤースタイル」で「ドロップシャドウ」で、画像に影をつけることができる。



5, 文字わくを作る。

- ・ シェイプツールの中から「角丸長方形ツール」を選び、画面上で文字わくを作りたい部分をドラッグする。

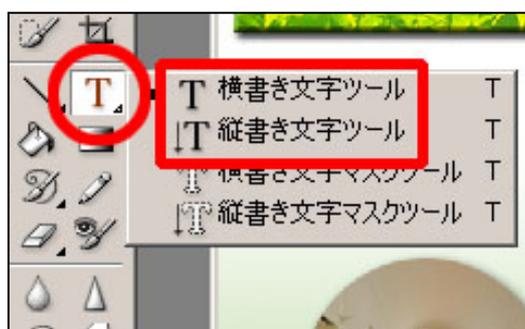


- ・ 「移動ツール」に切り替えてから、レイヤースタイルで「プラスチック」を選択すると、わくがふくらんだように変化する。

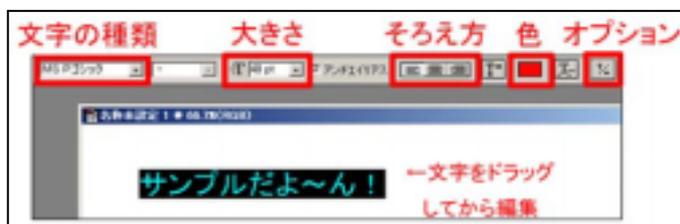


6 , 文字を入力する。

- ・ 文字ツールを1～2秒押すと、横書き、縦書きを選べる。



- ・ 文字の種類(フォント)や大きさなどをあらかじめ選ぶ。



- ・ 画面上で文字を入力したい場所をクリックしてから字を書く。

ワンポイントアドバイス

文字色は黒を基本にします。それからタイトルやキャッチコピーなど最も読み手を引き付けたい文字だけ派手な色をつけるのが、読みやすいパンフレット作りのひけつです。

7 , 出来上がり！